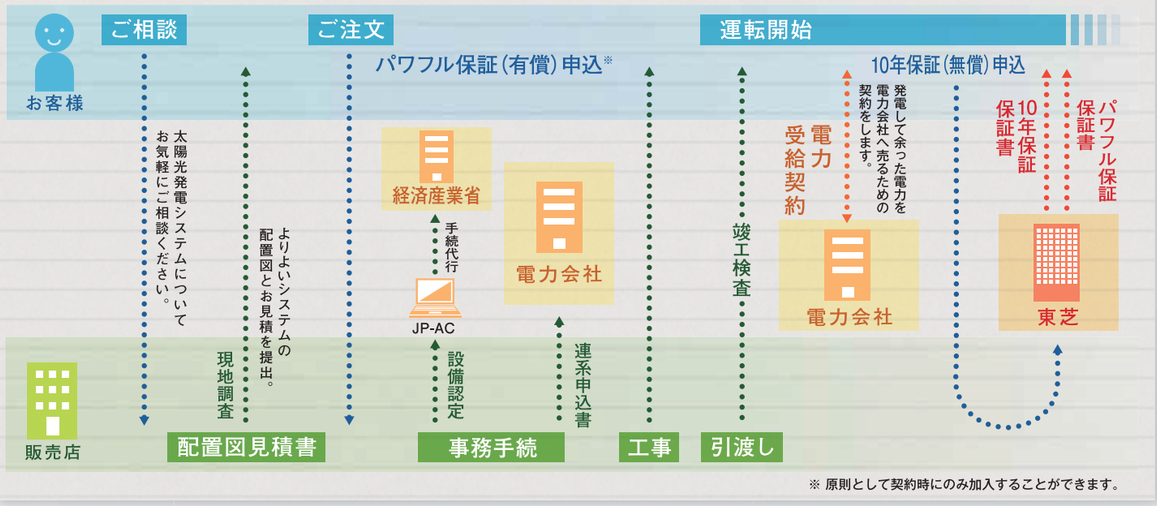
東芝太陽光発電システム・ご契約から設置までの流れ



※ 原則として契約時にのみ加入することができます。

安全に関するご注意

- ご使用の前に「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくお使いください。
- 太陽光発電システムの機器の取付は工事が必要です。お買い上げの販売店にご相談ください。工事に不備があると、雨漏り、感電や火災の原因になることがあります。
- 東西面や北面に設置している太陽電池モジュールに太陽光が当たると、太陽の位置や角度によって反射光が近隣住宅の窓に差し込む可能性があります。苦情や訴訟になる事例がありますので、事前に反射光の影響をご確認ください。
- パワーコンディショナおよび接続箱、昇圧ユニットの内部は高電圧がかかっていますのでカバーを開けないでください。
- 屋根等に取付けた太陽電池モジュールに乗ったり、足などで踏んだりは絶対にしないでください。破損、落下等の危険があります。
- 庭など屋根以外に太陽電池モジュールを設置した場合、モジュールと接続されているケーブル等による感電にご注意ください。
- 自立運転(停電時に太陽電池モジュールが発電した電力をパワーコンディショナの停電用コンセントから最大1,500W利用可能です)の際、途中で電力供給が止まると困る機器(全ての医療機器、パソコンなど)は接続しないでください。
- 太陽電池モジュールの上に積もった雪は、非常に滑りやすくなる場合があります。太陽電池モジュールを設置する屋根面の軒下に、玄関出入口や自動車など、落雪によって損傷を与える恐れがあるものがないかをご確認ください。損傷を与える恐れがある場合は、雪止め金具等で落雪を緩和するとともに、落雪場所をずらすなどの配慮をお願いします。なお、雪止め金具を使用する場合は、お買い上げの販売店へご相談ください。
- 太陽光発電システムの取外し、移設、廃棄等を行う場合は、専門技術を要するため、お買上げの販売店にご相談ください。

保証に関して

- ご購入の際は必ず機器保証書(パワーコンディショナに同梱)をお受け取りの上、保管してください。なお、店名、設置完了日の記載のないものは無効となります。
- 10年保証保証書は、当社所定の電気工事研修・施工技術研修修了者(修了証保有者)が、当社の製品を用いて施工を行った場合において、かつ工事情報を審査の上、発行いたします。パワフル保証保証書は、10年保証保証書を発行したうえで、パワフル保証のご加入者様へ発行いたします。

本製品の取扱いに関して

- 本カタログに掲載の製品は、日本国内専用です。
- 地域・住宅高さ等により設置出来ない場合があります。
- 多積雪・寒冷地・強風・塩害地域などに設置する場合は、販売店にご確認・ご相談ください。
- 本製品の使用または、使用不能により生ずる付随的な損害(機器の使用不能、売電利益の損失、事業の中断、買電料金の増加、またはその他の金銭的損失を含むがこれに限定されない)に関して当社は一切の責任を負いません。
- 本カタログに掲載されている製品は、特別に高い品質、信頼性が要求され、その故障や誤作動が直接人命を脅かしたり、人体に危害を及ぼす恐れのある機器(輸送機器、医療機器、各種安全装置)に使用すること(以下、"特定用途"という)を意図しておらず、また保証もされていません。当該特定用途に使用することは、お客様の責任でなされることになります。
- 本カタログに掲載されている技術情報は、製品の代表的動作・応用を説明するためのもので、その使用に際して当社および第三者の知的財産権その他の権利に対する保証または実施権の許諾を行うものではありません。
- 本カタログに掲載されている製品を、国内外の法令、規則および命令により製造、販売を禁止されている応用製品に使用することはできません。
- 電力系統側※1の状況により、逆潮流電力※2が制限され、太陽光発電システムからの売り電量が少なくなる可能性があります。このような状況が頻繁に発生する場合は、電力系統側での対策が必要であるため、販売店または電力会社にご相談ください。
  ※1 住宅に電力を供給するための経路や設備等　※2 需要者側から電力系統側に送り返す電力

訪問販売に関するご注意

- 株式会社東芝や当社販売会社と誤認させ、電話で勧誘したり、お客様の意思に反して強引に販売する訪問販売業者にご注意ください。訪問販売や電話での勧誘販売は、消費者保護を目的とした以下の法律の適用を受けます。
  ・特定商取引法(旧訪問販売法)　・消費者契約法(消費者と事業者が結んだ契約全てが対象です)など

TOSHIBA

株式会社 東芝 社会インフラシステム社
太陽光発電システム推進部
〒212-8585 神奈川県川崎市幸区堀川町72番地34

- このカタログの内容については、予告なく変更することがあります。
- このカタログについては、無断で複製・転載することを禁じます。
- 商品の色は、印刷の具合で実物と若干異なる場合があります。
- 商品のデザイン・仕様・部品などは予告なく変更することがあります。

PVJ-0329_4

東芝住宅用太陽光発電システム ご相談センター

〈受付時間〉9:00～17:00(祝日、年末年始を除く)

個人・法人のお客様窓口　[固定電話の場合] 0120-402743(CO2なしさ)　[携帯電話・PHS・IP電話の場合] 03-5352-7657(通話料:有料)

販売店様・施工店様他の窓口　03-5352-7623(通話料:有料)

商品の情報はホームページでご確認ください。東芝太陽光発電　検索　http://www.toshiba.co.jp/sis/h-solar/

このカタログの掲載内容は平成26年7月現在のものです。

VEGETABLE OIL INK

全量買取専用カタログ 2014-7

TOSHIBA

Leading Innovation

東芝住宅用太陽光発電システム

※1「20年パワフル保証」、「15年パワフル保証」はお申込みが必要です。くわしくは販売店にお問い合わせください。
※2 公称最大出力の数値は、JIS C 8918で規定するAM1.5、放射照度1,000W/m²、モジュール温度25℃での値です。
※3 モジュールの変換効率は $\frac{\text{モジュール公称最大出力 [W]} \times 100}{\text{モジュール面積 [m²]} \times 1000\ \text{[W/m²]}}$ の計算式から算出しています。
※4 一般の市場に商品として流通している量産レベル(実験レベルは除く)の住宅用太陽光発電システムにおける当社調べ。2014年7月1日現在。

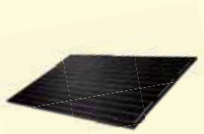
本カタログの掲載商品の価格には、配送料・設置調整費・工事費、使用済み商品の引き取り費等は含まれておりません。

余ったスペースを
有効活用。
広い屋根や庭を利用して、
電気をつくりませんか。

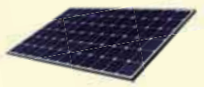
事務所や工場、倉庫の屋根、使っていない屋上、駐車場、空き地、広い庭…。
余っているスペースがあるなら、そのスペースを利用して太陽光発電をはじめませんか。
2012年7月にスタートした全量買取制度によって、10kW以上のシステムの場合、
太陽光で発電した電力すべてを20年間同じ価格で電力会社に売ることができるようになりました。
システムを導入することにより、事業所では収益およびCO_2削減によるCSR活動の実践、
ご家庭では新たな収入源となります。(2014年度の買取価格は20年間変わらず、1kWhあたり32円+税)
再生可能エネルギー普及のため、買取価格は普段使っている電気料金よりも高く設定されており※1、
安定収益が見込める事業として、太陽光で発電事業を始める事業者や一般のお客様が
急速に増えています。この機会にぜひご検討ください。

20年・15年パワフル保証(有償※2) ▶P.4

初期投資を抑えたい方には
「黒」にこだわった 低価格*の200W※3モジュール ▶P.5
*当社比。



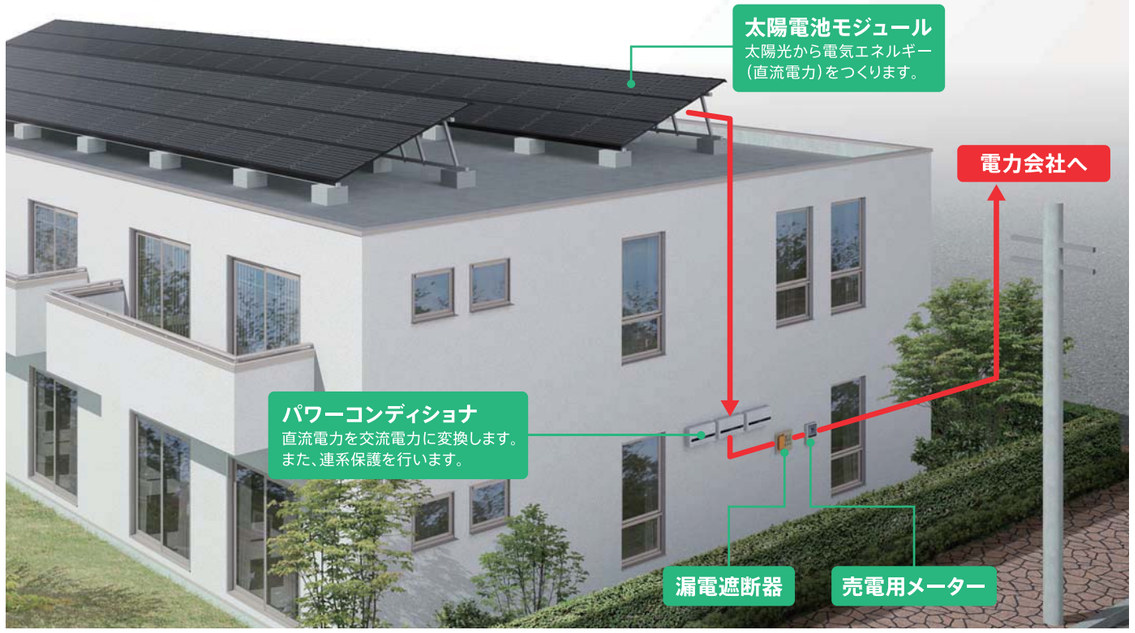
限られたスペースで、より多く発電したい方には
最大モジュール変換効率 世界No.1※4の250W※3モジュール ▶P.7



※4 一般の市場に商品として流通している量産レベル(実験レベルは除く)の住宅用太陽光発電システムにおける当社調べ。2014年7月1日現在。

※1 国内の主な電力会社における一般家庭向けの通常の電気料金との比較。当社調べ。2014年7月1日現在。 ※2「20年パワフル保証」、「15年パワフル保証」はお申込みが必要です。くわしくは販売店にお問い合わせください。 ※3 公称最大出力の数値は、JIS C 8918で規定するAM1.5、放射照度1,000W/㎡、モジュール温度25℃での値です。 ※4 一般の市場に商品として流通している量産レベル(実験レベルは除く)の住宅用太陽光発電システムにおける当社調べ。2014年7月1日現在。 ● 画像はイメージです。

■太陽光発電のしくみ（全量買取の場合）



＊システム構成および設置場所により交流集電箱が必要な場合があります。くわしくは販売店にお問い合わせください。

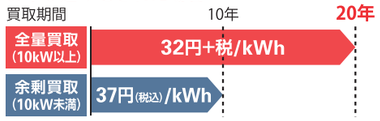
■導入のメリット

10kW以上の場合、発電した電力すべてを20年間同じ価格で売電できます。

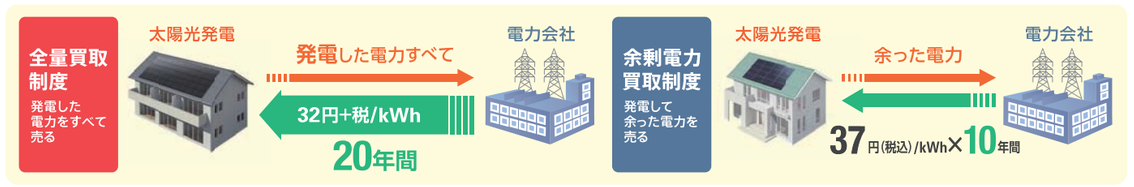
再生可能エネルギーの固定価格買取制度

2012年7月に、太陽光発電システムで発電した電力を、一定期間、一定価格で電力会社が買い取る「再生可能エネルギーの固定価格買取制度」がスタートしました。これにより、これまでの「余剰電力買取制度」に加えて、10kW以上のシステムを設置した場合、発電した電力をすべて電力会社へ売ることができる「全量買取制度」も導入されました。

2014年度の買取価格
平成26年4月～平成27年3月にお申し込みをされた場合※1



＊システム容量が合計10kW以上となる屋根貸し事業の場合は全量買取。



太陽光発電システムの導入は、国も積極的に支援し、税制面での優遇措置もあります。

環境関連投資促進税制（グリーン投資減税）

【適用対象者】 青色申告書を提出する中小企業者、法人または個人
【概　　要】 太陽光発電システム（10kW以上）を設置した場合、以下いずれかを選択し、税制優遇を受けることができます。
［中小企業者］ ① 設備取得価額の7%相当額の税額控除
［法人または個人］ ② 普通償却に加え取得額の30%相当額を限度として償却できる特別償却
③ 取得価格の全額を償却（100%償却、即時償却）できる特別償却
※①②③いずれの場合も、平成27年3月31日までに設備を取得等し、その取得等した日から1年以内に事業の用に供した場合に限ります。
【管　　轄】 経済産業省

くわしくは資源エネルギー庁のホームページでご確認ください。 **http://www.enecho.meti.go.jp/greensite/green/**

※1 接続契約申込書面受領時または設備認定時いずれか遅い方の価格・期間を適用。くわしくは経済産業省資源エネルギー庁のホームページでご確認ください。http://www.enecho.meti.go.jp/saiene/kaitori/ ※2 国内大手メーカーにおける住宅用太陽光発電システムのモジュール出力・機器の保証期間の組み合わせおよび対象

お客様に長く使ってもらうため、**業界トップレベル※2の長期保証**をご用意しました。

20年・15年パワフル保証（有償※3）

国内市場初!!※2

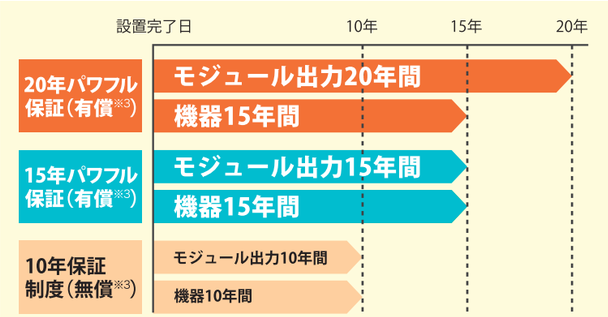
2013年3月1日サービス開始

設置容量50kW未満のシステムについて保証します。

選べる保証

システム契約時に、「10年保証制度（無償※3）」または、「20年・15年パワフル保証（有償※3）」から選ぶことができます※4。

- 各プランの保証内容の詳細は販売員にお問い合わせください。
- 原則としてシステムご購入の契約時に加入することができます。
- 途中で保証期間の変更はできません。
- 太陽電池モジュールの出力について、モジュール製品そのものの問題で当社規定値に発電量が満たない場合、モジュールの修理品または代替品への交換を行います。出力測定は、当社基準の試験条件・方法によるものとします。

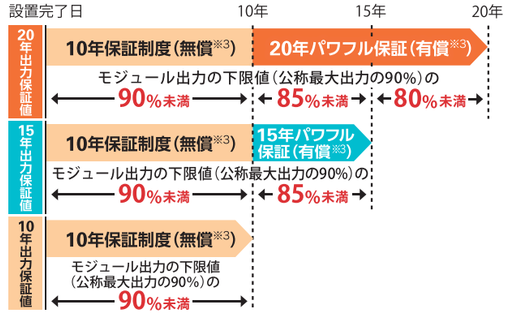


モジュール出力保証

設置モジュールの出力値を長期間保証します※5。

- 太陽電池モジュールの公称最大出力の数値および設置機器の保証値は、JIS C 8918で規定するAM1.5、放射照度1,000W/㎡、モジュール温度25℃での値です。
- 実際に使用したときの発電量は、日射量や設置条件（方位・角度・周辺環境）、地域差および温度条件によって異なることがあります。

太陽電池モジュール



＊出力測定は、当社基準の試験条件・方法によるものとします。

対象機器保証

システム機器が故障したときに無償で出張点検・修理、機器交換をします※5。

- システムを構成する機器または各部品に製造上の不具合が発見された場合。

対象機器

太陽電池モジュール　パワーコンディショナ　昇圧器　接続箱　架台（東芝純正架台）

＊カラー表示器（カラー表示ユニット部、計測ユニット部）、コミュニケーションユニットについては、保証期間は設置完了から1年間

太陽電池容量範囲（50kW未満）について。当社調べ。2014年7月1日現在。 ※3 各保証はいずれもお申込みが必要です。くわしくは販売店にお問い合わせください。 ※4 20年・15年パワフル保証にご加入いただくには、10年保証保証書が発行されていることが、前提となります。 ※5 東芝の定める保証約款に該当する場合において。 ● 画像はイメージです。

LPV-200E-BLK-J ※1

そんな方には、

「黒」にこだわった低価格*のモジュール。

*当社比。

Vシリーズ 単結晶太陽電池モジュール

単結晶 太陽電池モジュール

公称最大出力	最大モジュール変換効率
200W ※2	15.4% ※3

POINT 1 落ち着きのある「東芝の黒（ブラック）」

パックシートにブラックシートを採用。「黒」にこだわり、落ち着いたデザインに仕上げました。日本の屋根に用いられるスレートや和瓦などにもよくなじみます。

＊設置イメージ（スレート・和瓦）

POINT 2 太陽の光をしっかり吸収する「ARコート※4」と「反射防止膜」を採用

強化ガラス表面に「ARコート※4（反射低減コート）」を採用。内部にしっかり太陽の光を取り込むことを可能にし、発電効率を増大させています。さらに反射による光の損失を抑えるため、セル表面に「反射防止膜」を設けています。

200Wモジュールなら設置面積約65㎡※5から全量買取が可能

＊設置地域を東京都府中市とした場合。数値は当社シミュレーションにより算出された発電量の目安であり、実際とは異なることがあります。

設置容量 10kW※6 設置面積が約65㎡の場合※5 ［200W※2×50枚］

年間推定発電量※7※8※9 約10,878kWh

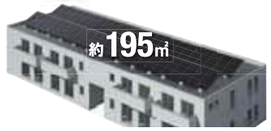
年間推定売電収入※10 約376,000円

設置容量 20kW※6 設置面積が約130㎡の場合※5 ［200W※2×100枚］

年間推定発電量※7※8※9 約21,756kWh

年間推定売電収入※10 約752,000円

設置容量 30kW※6 設置面積が約195㎡の場合※5 ［200W※2×150枚］



年間推定発電量※7※8※9 約32,634kWh

年間推定売電収入※10 約1,128,000円

設置容量 48kW※6 設置面積が約310㎡の場合※5 ［200W※2×240枚］

年間推定発電量※7※8※9 約52,214kWh

年間推定売電収入※10 約1,805,000円

全国各地での年間推定発電量※7

地理的条件や気候条件の違いにより、地域ごとに得られる発電量は異なります。

測定条件 10.0kWシステム※6 の場合

200Wモジュール（LPV-200E-BLK-J）50枚
パワーコンディショナ（TPV-55M）2台使用

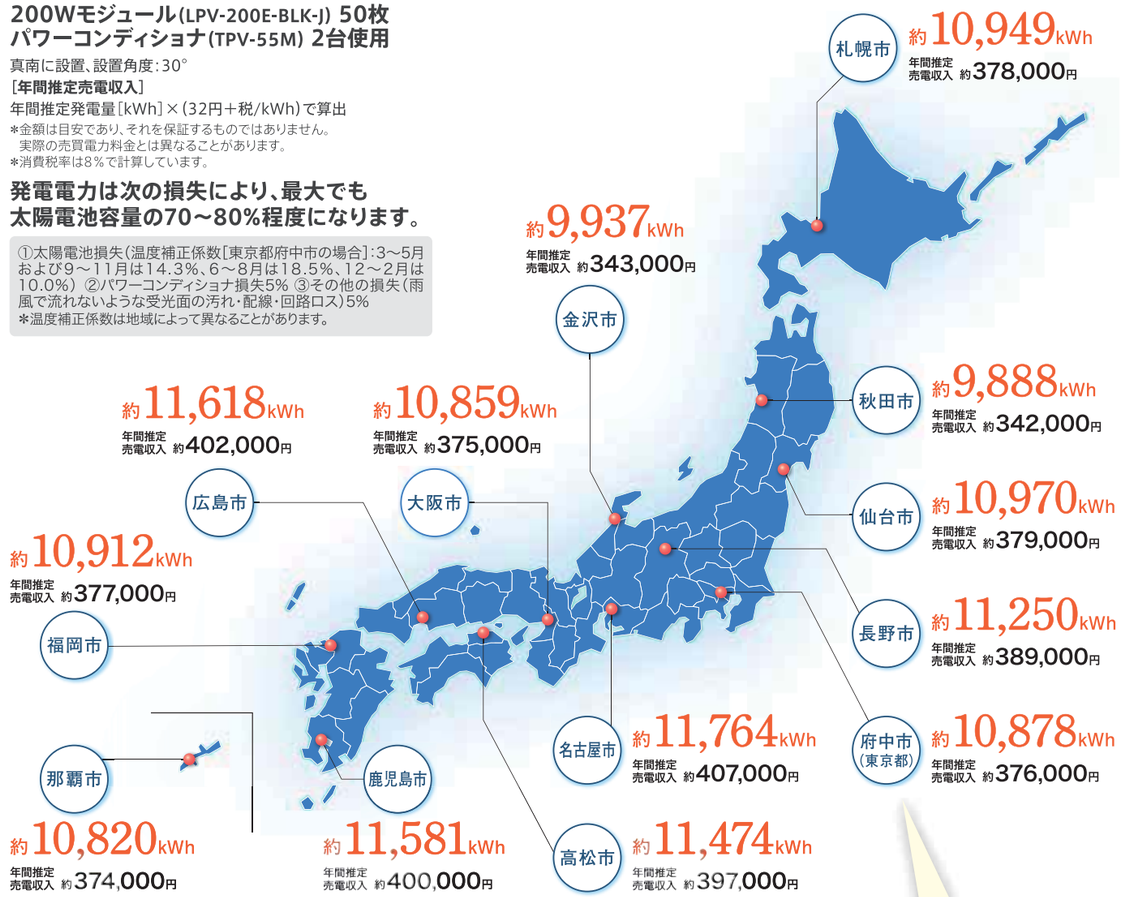
真南に設置、設置角度：30°

［年間推定売電収入］
年間推定発電量［kWh］×（32円＋税/kWh）で算出

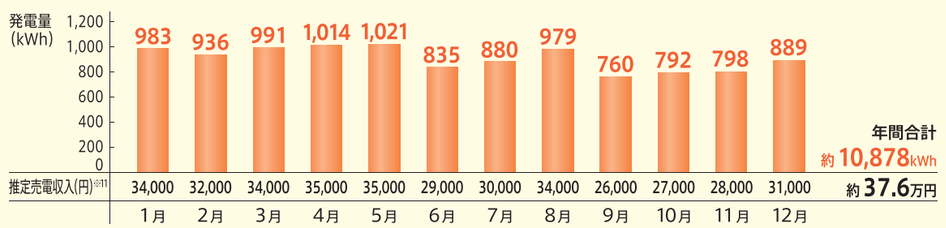
＊金額は目安であり、それを保証するものではありません。
実際の売買電力料金とは異なることがあります。
＊消費税率は8％で計算しています。

発電電力は次の損失により、最大でも太陽電池容量の70～80%程度になります。

①太陽電池損失（温度補正係数［東京都府中市の場合］：3～5月および9～11月は14.3%、6～8月は18.5%、12～2月は10.0%）②パワーコンディショナ損失5% ③その他の損失（雨風で流れないような受光面の汚れ・配線・回路ロス）5%
＊温度補正係数は地域によって異なることがあります。



府中市（東京都）の年間推定発電量※7（約10,878kWh）を月ごとに見てみると・・・



※1 LPV-200E-BLK-Jは単結晶・表面電極接続方式を採用。 ※2 公称最大出力の数値は、JIS C 8918で規定するAM1.5、放射照度1,000W/㎡、モジュール温度25℃での値です。 ※3 モジュールの変換効率は $\frac{\text{モジュール公称最大出力[W]}\times 100}{\text{モジュール面積[㎡]}\times 1{,}000\text{[W/㎡]}}$ の計算式から算出しています。 ※4 Anti-Reflective Coated：ARコートはガラス表面の屈折率を下げ、反射損失を抑えます。 ※5 設置時の太陽電池モジュールの総面積です。ただし、屋根の形状、角度諸条件によっては、取り付けられる面積が変わりますので、くわしくは販売店にご相談ください。 ※6 システムの容量はJIS規格に基づいて算出された太陽電池モジュールの公称最大出力の合計値です。 ※7 年間推定発電量は、当社LPV-200E-BLK-Jで構成する太陽電池容量に対し、設置方向を真南、設置角度を30度とし、［NEDO〈（独）新エネルギー・産業技術総合開発機構〉/（財）日本気象協会「日射関連データの作成調査」（平成10年3月）］の年間月別日射量データベース（MONSOLA-11）と当社算出のシステム損失を用いて求めた見込みの数値です。実際に使用した時の発電量は、日射量や設置条件（方位・角度・周辺環境）、地域差および温度条件によって異なることがあります。 ※8 発電電力は次の損失により、最大でも太陽電池容量の70～80%程度になります。LPV-200E-BLK-Jの太陽電池損失/温度補正係数：3～5月および9～11月は14.3%、6～8月は18.5%、12～2月は10.0%。パワーコンディショナ損失5%。その他の損失（雨風で流れないような受光面の汚れ・配線・回路ロス）5%。 ※9 Esys（年）=Σ（Kh×Kpcs×Kj×Elight）、Esys：単位容量あたりの年間推定発電量[kWh]、Kh：補正係数、Kpcs：パワーコンディショナ変換効率、Kj：その他の損失、Elight：各月の日射量[kWh/㎡]（1～12月）。 ※10 年間推定売電収入は年間推定発電量[kWh]×（32円＋税/kWh）で算出したものです。消費税率は8%で計算しています。 ※11 記載の数値は百の位を四捨五入した値です。 ● 画像はイメージです。

最大モジュール変換効率 世界No.1※1

SPR-250NE-WHT-J

Supreme Strong Smart Sシリーズ

そんな方には、最大モジュール変換効率 世界No.1※1のモジュール。

単結晶 太陽電池モジュール

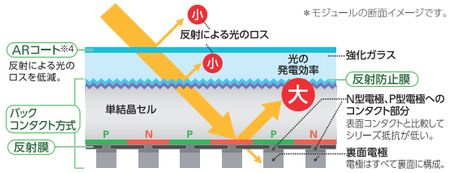
公称最大出力	最大モジュール変換効率
250W※2	20.1%※3

※1 一般の市場に商品として流通している量産レベル(実験レベルは除く)の住宅用太陽光発電システムにおける当社調べ。2014年7月1日現在。

POINT 1 電力をたくさん生み出すパワフル発電

「バックコンタクト方式」により、朝や夕方のわずかな光でも発電に活かします。

＊モジュールの断面イメージです。



POINT 2 見た目が美しいスマートなデザイン

表面に銀色のハンダ付けや電極がない、フラットな仕上がりです。

POINT 3 コンパクト&軽量

発電に適した南側の屋根に集中して、効率よく設置できます。

250Wモジュールなら設置面積約50㎡※7から全量買取が可能

＊設置地域を東京都府中市とした場合。数値は当社シミュレーションにより算出された発電量の目安であり、実際とは異なることがあります。

設置容量	設置面積が	年間推定発電量※9※10※11	年間推定売電収入※12
10kW※8	約50㎡の場合※7 [250W※2×40枚]	約12,042kWh	約416,000円
20kW※8	約100㎡の場合※7 [250W※2×80枚]	約24,084kWh	約832,000円
30kW※8	約150㎡の場合※7 [250W※2×120枚]	約36,126kWh	約1,249,000円
48kW※8	約240㎡の場合※7 [250W※2×192枚]	約57,802kWh	約1,998,000円

全国各地での年間推定発電量※9

地理的条件や気候条件の違いにより、地域ごとに得られる発電量は異なります。

測定条件 10.0kWシステム※8 の場合

250Wモジュール(SPR-250NE-WHT-J) 40枚
パワーコンディショナ(TPV-55M) 2台使用

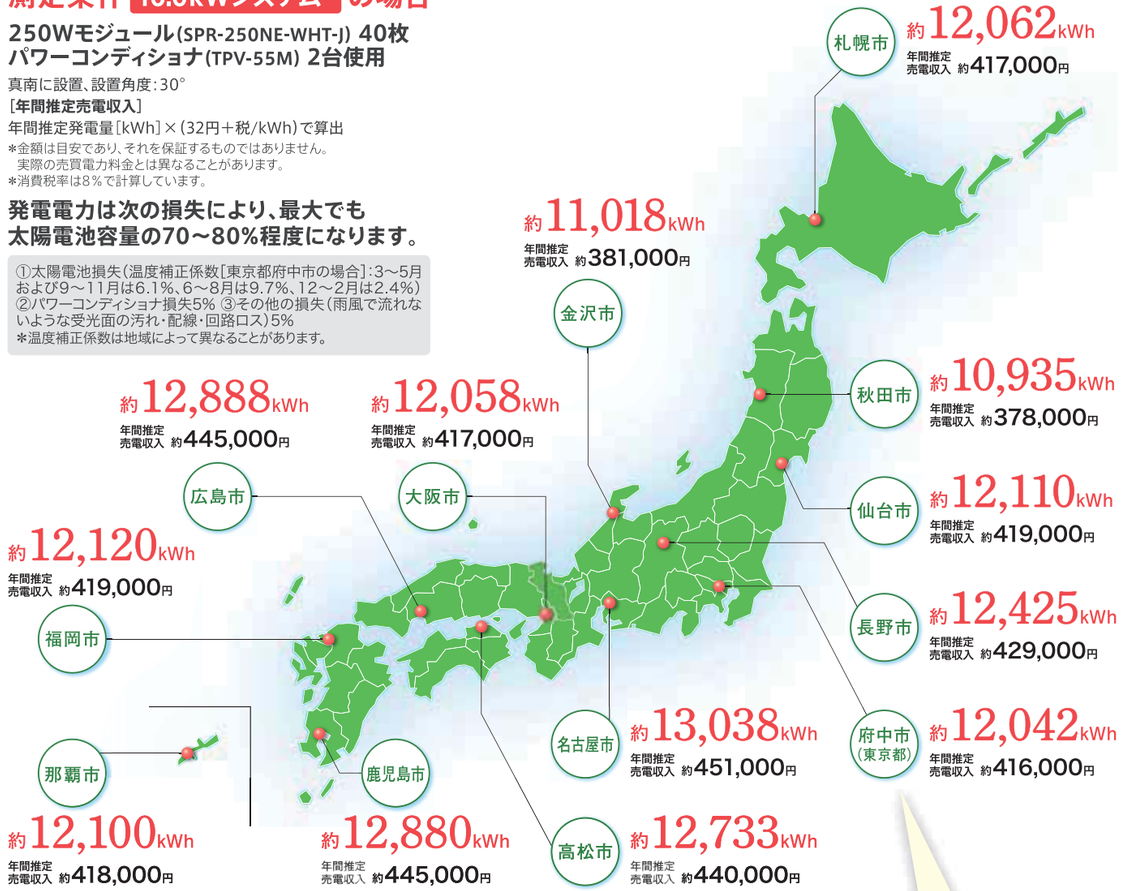
真南に設置、設置角度:30°

[年間推定売電収入]
年間推定発電量[kWh]×(32円+税/kWh)で算出

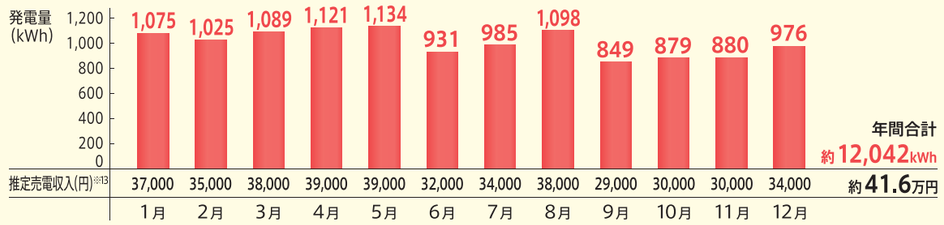
＊金額は目安であり、それを保証するものではありません。
実際の売買電力料金とは異なることがあります。
＊消費税率は8%で計算しています。

発電電力は次の損失により、最大でも太陽電池容量の70~80%程度になります。

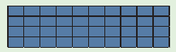
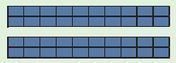
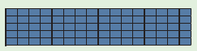
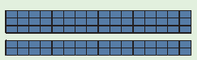
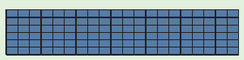
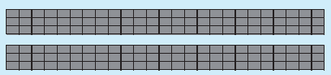
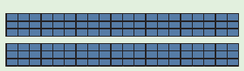
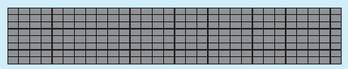
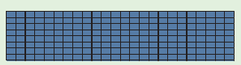
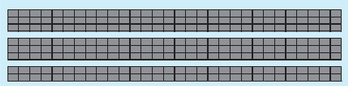
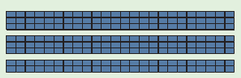
①太陽電池損失(温度補正係数[東京都府中市の場合]:3~5月および9~11月は6.1%、6~8月は9.7%、12~2月は2.4%)
②パワーコンディショナ損失5% ③その他の損失(雨風で流れないような受光面の汚れ・配線・回路ロス)5%
＊温度補正係数は地域によって異なることがあります。



府中市(東京都)の年間推定発電量※9(約12,042kWh)を月ごとに見てみると・・・



※1 一般の市場に商品として流通している量産レベル(実験レベルは除く)の住宅用太陽光発電システムにおける当社調べ。2014年7月1日現在。 ※2 公称最大出力の数値は、JIS C 8918で規定するAM1.5、放射照度1,000W/㎡、モジュール温度25℃での値です。 ※3 モジュールの変換効率は $\frac{\text{モジュール公称最大出力[W]}\times100}{\text{モジュール面積[㎡]}\times1,000\text{[W/㎡]}}$ の計算式から算出しています。 ※4 Anti-Reflective Coated:ARコートはガラス表面の屈折率を下げ、反射損失を抑えます。 ※5 日本国内において流通している代表的な住宅用多結晶太陽電池モジュールの平均効率を用い算出したシミュレーションです。発電量はモジュールの特性が当社同等の性能と仮定して算出しています(2014年7月1日現在、当社調べ)。 ※6 一般的な発電効率のモジュールの大きさは、面積を1.7㎡≒$\frac{250\text{W}}{1,000\text{W/㎡}\times14.7\%}$として、縦横比を東芝のモジュールと同率として算出しています。 ※7 設置時の太陽電池モジュールの総面積です。ただし、屋根の形状、角度諸条件によっては、取り付けられる面積が変わりますので、くわしくは販売店にご相談ください。 ※8 システムの容量はJIS規格に基づいて算出された太陽電池モジュールの公称最大出力の合計値です。 ※9 年間推定発電量は、当社SPR-250NE-WHT-Jで構成する太陽電池容量に対し、設置方向を真南、設置角度を30度とし[NEDO(〈独〉新エネルギー・産業技術総合開発機構)/(財)日本気象協会「日射関連データの作成調査」(平成10年3月)]の年間月別日射量データベース(MONSOLA-11)と当社算出のシステム損失を用いて求めた見込みの数値です。実際に使用したときの発電量は、日射量や設置条件(方位・角度・周辺環境)、地域差および温度条件によって異なることがあります。 ※10 発電電力は次の損失により、最大でも太陽電池容量の70~80%程度になります。SPR-250NE-WHT-Jの太陽電池損失/温度補正係数:3~5月および9~11月は6.1%、6~8月は9.7%、12~2月は2.4%。パワーコンディショナ損失5%。その他損失(雨風で流れないような受光面の汚れ・配線・回路ロス)5%。 ※11 Esys(年)=Σ(Kh×Kpcs×Kj×Elight)、Esys:単位容量あたりの年間推定発電量[kWh]、Kh:補正係数、Kpcs:パワーコンディショナ変換効率、Kj:その他の損失、Elight:各月の日射量[kWh/㎡](1~12月)。 ※12 年間推定売電収入は年間推定発電量[kWh]×(32円+税/kWh)で算出したものです。消費税率は8%で計算しています。 ※13 記載の数値は百の位を四捨五入した値です。 ● 画像はイメージです。

			200W	250W
10kW	年間推定発電量※1※2※3		約10,878kWh	約12,042kWh
	太陽電池モジュール枚数		50枚	40枚
	直並列数		10直列3並列+10直列2並列	(5直列4並列)×2
	パワーコンディショナ型式		TPV-55M(5.5kW)×2	TPV-55M(5.5kW)×2
	スレート板金金具方式	レイアウト		
		設置必要面積※4	約75㎡	約61㎡
	陸屋根・野立て方式	レイアウト		
		設置必要面積※4	約114㎡(約35坪)	約105㎡(約32坪)
20kW	年間推定発電量※1※2※3		約21,756kWh	約24,084kWh
	太陽電池モジュール枚数		100枚	80枚
	直並列数		(8直列3並列)×3+(7直列4並列)×1	(4直列4並列)×2+(6直列4並列)×2
	パワーコンディショナ型式		TPV-44M(4.4kW)×3+TPV-55M(5.5kW)×1	TPV-44M(4.4kW)×2+TPV-55M(5.5kW)×2
	スレート板金金具方式	レイアウト		
		設置必要面積※4	約148㎡	約117㎡
	陸屋根・野立て方式	レイアウト		
		設置必要面積※4	約220㎡(約67坪)	約176㎡(約53坪)
30kW	年間推定発電量※1※2※3		約32,634kWh	約36,126kWh
	太陽電池モジュール枚数		150枚	120枚
	直並列数		(10直列3並列)×5	(6直列4並列)×5
	パワーコンディショナ型式		TPV-55M(5.5kW)×5	TPV-55M(5.5kW)×5
	スレート板金金具方式	レイアウト		
		設置必要面積※4	約217㎡	約170㎡
	陸屋根・野立て方式	レイアウト		
		設置必要面積※4	約340㎡(約103坪)	約266㎡(約81坪)
48kW	年間推定発電量※1※2※3		約52,214kWh	約57,802kWh
	太陽電池モジュール枚数		240枚	192枚
	直並列数		(8直列3並列)×2+(8直列4並列)×6	(6直列4並列)×8
	パワーコンディショナ型式		TPV-44M(4.4kW)×2+TPV-55M(5.5kW)×6	TPV-55M(5.5kW)×8
	スレート板金金具方式	レイアウト		
		設置必要面積※4	約338㎡	約264㎡
	陸屋根・野立て方式	レイアウト		
		設置必要面積※4	約581㎡(約176坪)	約455㎡(約138坪)

※1 年間推定発電量は、太陽電池容量に対し、設置地域を東京都府中市、設置方向を真南、設置角度を30度とし、[NEDO〈(独)新エネルギー・産業技術総合開発機構〉/(財)日本気象協会「日射関連データの作成調査」(平成10年3月)]の年間月別日射量データベース(MONSOLA-11)と当社算出のシステム損失を用いて求めた見込みの数値です。実際に使用した時の発電量は、日射量や設置条件(方位・角度・周辺環境)、地域差および温度条件によって異なります。 ※2 発電電力は次の損失により、最大でも太陽電池容量の70～80%程度になります。太陽電池損失/温度補正係数:LPV-200E-BLK-Jの場合、3～5月および9～11月は14.3%、6～8月は18.5%、12～2月は10.0%。SPR-250NE-WHT-Jの場合、3～5月および9～11月は6.1%、6～8月は9.7%、12～2月は2.4%。パワーコンディショナ損失5%。その他の損失(雨風で流れないような受光面の汚れ・配線・回路ロス)5%。 ※3 Esys(年)=Σ(Kh×Kpcs×Kj×Elight)、Esys:単位容量あたりの年間推定発電量[kWh]、Kh:補正係数、Kpcs:パワーコンディショナ変換効率、Kj:その他の損失、Elight:各月の日射量[kWh/㎡](1～12月)。 ※4 設置時の太陽電池モジュールの総面積と周囲の設置禁止範囲、メンテナンススペースを含めた面積です。レイアウト・工法により異なりますのでくわしくは販売店へお問い合わせください。 ● 太陽電池モジュールの枚数や直並列数は実際の設置条件によって異なります。

全量買取のよくある質問

Q1 設置後の掃除や点検は必要ですか？

長期にわたってご利用いただくために、定期的なメンテナンスをおすすめします。

太陽電池モジュールに付着した汚れやほこり程度*1であれば雨風によってほとんど流されるため、掃除の必要はありませんが、長期にわたってご利用いただくために、システム設置後1年目および4年に1度の点検(有償)をおすすめします。くわしくは販売店にお問い合わせください。また、パワーコンディショナについては、ほこりなどが溜まると故障の原因にもなりますので定期的にお手入れ*2を行ってください。お手入れ時に異常音やエラー表示等を発見した場合は販売店にご連絡ください。

*1 鳥の排泄物などの粘着性の高いものや落ち葉が積もった場合は、取り除く必要がありますので販売店にご相談ください。
*2 お手入れ方法については、取扱説明書をご参照ください。

Q2 影による発電への影響はありますか？

発電量が低下しますが、ゼロにはなりません。

薄い影(山、ビル、樹木、電柱などの影)が太陽電池モジュールにかかった場合、発電量が低下しますがゼロにはならず、影の部分でも周囲からの散乱光により1～3割程度発電します。くわしくは販売店にお問い合わせください。

Q3 増設した場合の買取価格はいくらになりますか？

当初の受給開始時の買取価格になります。

ただし、買取期間は受給開始日が起算点となり、増設による延長はございません。例えば平成24年10月に受給開始している場合、

(1) 増設後も合計10kW未満であれば、平成24年10月時点での住宅用10kW未満の買取価格42円(税込)/kWhが適用
(2) 増設後に10kW 以上になる場合は、平成24年10月時点での住宅用10kW以上の買取価格40円+税/kWhが適用されます。

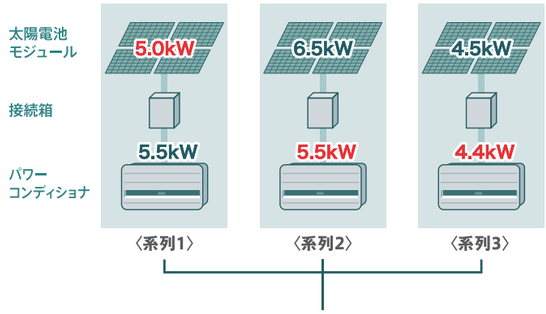
くわしくは経済産業省資源エネルギー庁のホームページでご確認ください。
http://www.enecho.meti.go.jp/

Q4 設備認定の際に申請する発電出力とは何ですか？

太陽電池モジュールの合計出力とパワーコンディショナの定格出力のいずれか小さい方の値です。

パワーコンディショナを複数台設置している場合は、各系列における太陽電池モジュールの合計出力とパワーコンディショナの定格出力のいずれか小さい方の値を、それぞれ合計した値を申請してください。

例) 以下のようなシステムの場合、
申請する際の発電出力は14. 9kWとなります。



小さい方の値を合計する
(5.0kW+5.5kW+4.4kW=14.9kW)
申請する際の発電出力は14.9kW

Q5 屋根貸し事業の買取条件はどうなりますか？

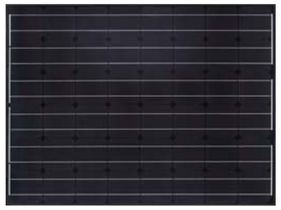
屋根貸し事業に該当する場合は、10kW以上の価格区分の買取条件が適用されます。

屋根貸し事業(複数太陽光発電設備設置事業)とは、以下4つの条件をすべて満たしたものをいいます。

①自らが所有していない複数の場所に太陽光発電システムを設置すること
②システム容量は1箇所あたり10kW未満で、合計すると10kW以上になること
③全量配線であること
④屋根の所有者その他の使用の権原を有する者の承諾を得ていること

太陽光発電システム構成機器

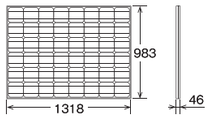
太陽電池モジュール



Vシリーズ

LPV-200E-BLK-J NEW

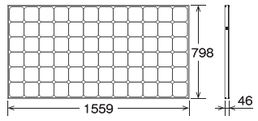
希望小売価格 **126,000**円(税抜)

型式	LPV-200E-BLK-J
セル種類	シリコン単結晶系
最大モジュール変換効率	15.4%
公称最大出力	200W
公称最大出力動作電圧	24.1V
公称最大出力動作電流	8.29A
公称開放電圧	29.5V
公称短絡電流	8.80A
最大システム電圧	600V
外形寸法(W×H×D)	1,318×983×46mm
質量	15.7kg
外形寸法図	

Sシリーズ

SPR-250NE-WHT-J

希望小売価格 **182,500**円(税抜)

型式	SPR-250NE-WHT-J
セル種類	シリコン単結晶系
最大モジュール変換効率	20.1%
公称最大出力	250W
公称最大出力動作電圧	40.5V
公称最大出力動作電流	6.17A
公称開放電圧	48.8V
公称短絡電流	6.56A
最大システム電圧	600V
外形寸法(W×H×D)	1,559×798×46mm
質量	15.0kg
外形寸法図	

＊表記の数値は、JIS C 8918で規定するAM1.5、放射照度1,000W/㎡、モジュール温度25℃での値です。
＊設置場所・設置条件等、くわしくは販売店にご相談ください。

表示器／カラー表示器（全量買取専用）

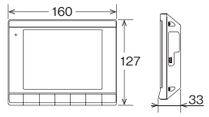
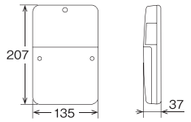
TPV-CM003A NEW

希望小売価格 **97,400**円(税抜)

カラー表示ユニット、計測ユニット、付属品が含まれています。
（パワーコンディショナ間の通信ケーブルは同梱されていません。
別途手配が必要です。くわしくは下記をご確認ください。）

■カラー表示ユニット
TPV-CM003A-CM

■計測ユニット
TPV-CM003A-SU

型式	TPV-CM003A-CM	TPV-CM003A-SU
画面	カラーTFT 5.7インチ	—
表現内容	発電状態、発電量実績、発電量過去比較、システム情報、各種設定表示 など	—
設置方法	卓上/壁掛け	壁面設置
定格入力電圧	DC6V（専用ACアダプタ）	単相3線式100/200Vまたは単相2線式100V
最大消費電力	6W以下	3W以下
使用温度範囲	−10～+40℃（氷結なきこと）	−10～+40℃（氷結なきこと）
使用湿度範囲	25～85%RH（結露なきこと）	25～85%RH（結露なきこと）
外形寸法(W×H×D)	160×127×33mm	135×207×37mm
質量	約320g	約410g
外形寸法図		

＊本機は全量買取制度に対応した商品です（余剰電力買取制度には対応していません）。余剰電力買取制度にて表示器を使用する場合は、TPV-CM002Dをご利用ください。＊パワーコンディショナは最大12台まで接続可能です。但し、パワーコンディショナの組み合わせの定格出力合計が50kW未満の場合に表示が可能です。＊カラー表示ユニットは無線の場合最大5台まで増設可能です。複数台接続する場合、専用ACアダプタなどのオプション品が必要です。くわしくは販売店にお問い合わせください。＊本機は計量法上の特定計量器ではなく、電力会社の売電電力量算定には別の計器が使われることと、本機での計算・表示上の四捨五入処理から、電力会社の算定する売電電力量とは異なり得ます。

パワーコンディショナ対応機種

屋外設置用	TPV-44M　TPV-44M-J4 TPV-55M　TPV-55M-J4 TPV-59R-M4
屋内設置用	TPV-PCS0300B TPV-PCS0400B TPV-PCS0550B

＊TPV-H4J-M2には対応しておりません。

[別売]PCS間通信ケーブル（屋内外共用）

型式	ケーブル長	希望小売価格
KP-CH-A4VG03S	3m	2,940円(税抜)
KP-CH-A4VG05S	5m	4,140円(税抜)
KP-CH-A4VG15S	15m	7,340円(税抜)
KP-CH-A4VG30S	30m	15,470円(税抜)
KP-CH-A4VG50S	50m	25,730円(税抜)

＊必要な長さのPCS間通信ケーブル（屋内外共用）をパワーコンディショナの台数と同じ本数手配ください。型式「KP-CH-A4VG□□S」以外のケーブル、市販のケーブルは使用しないでください。

パワーコンディショナ

屋外設置用

TPV-44M (4.4kW)

希望小売価格**380,000**円(税抜)

TPV-44M-J4
(4.4kW/接続箱機能有)

希望小売価格**405,000**円(税抜)

TPV-55M (5.5kW)

希望小売価格**495,000**円(税抜)

TPV-55M-J4
(5.5kW/接続箱機能有)

希望小売価格**520,000**円(税抜)

NEW
マルチストリング型

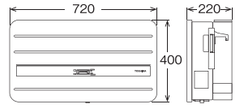
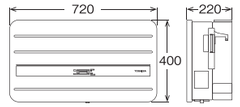
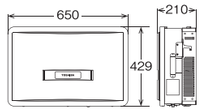
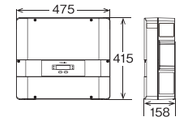
TPV-59R-M4
(5.9kW/接続箱機能有/昇圧機能有)

希望小売価格 **590,000**円(税抜)

NEW
塩害対応マルチストリング型

TPV-H4J-M2
(4.0kW/接続箱機能有/昇圧機能有)

希望小売価格 **430,000**円(税抜)

型式	TPV-44M	TPV-44M-J4	TPV-55M	TPV-55M-J4	TPV-59R-M4	TPV-H4J-M2
入力回路数	1回路	4回路	1回路	4回路	4回路	2回路
定格入力電圧	DC250V		DC250V		DC250V	DC280V
入力運転電圧範囲	DC60～400V		DC60～400V		DC50～450V	DC80～440V
最大入力電圧	DC400V		DC400V		DC450V	DC440V
定格出力電圧	AC202V		AC202V		AC202V	AC202V
定格出力周波数	50Hz/60Hz		50Hz/60Hz		50Hz/60Hz	50Hz/60Hz
定格出力	4.4kW（系統連系時） 1.5kW（自立運転時）		5.5kW（系統連系時） 1.5kW（自立運転時）		5.9kW（系統連系時） 1.5kW（自立運転時）	4.0kW（系統連系時） 1.5kW（自立運転時）
待機時消費電力	2.2W以下（夜間）		2.2W以下（夜間）		0.5W以下（夜間）	0.4W以下（夜間）
電力変換効率	95%		95%	94.5%	95.5%	96.5%
相数	単相2線式（単相3線式に接続）		単相2線式（単相3線式に接続）		単相2線式（単相3線式に接続）	単相3線式
絶縁方式	トランスレス方式		トランスレス方式		トランスレス方式	トランスレス方式
使用温度範囲	屋外：−20～+45℃		屋外：−20～+45℃		屋外：−20～+45℃	屋外：−20～+40℃
使用湿度範囲	25～95%RH（結露なきこと）		25～95%RH（結露なきこと）		25～95%RH（結露なきこと）	25～90%RH（結露なきこと）
外形寸法(W×H×D)	720×400×220mm		720×400×220mm		650×429×210mm	475×415×158mm
質量	約36kg		約36kg		約33kg	約20kg
外形寸法図						

【TPV-44M、TPV-44M-J4、TPV-55M、TPV-55M-J4、TPV-59R-M4】＊電力変換効率は、JIS C 8961に基づく定格負荷効率です。＊海岸から500m以内の場合は、必ず屋内に設置してください。＊直射日光が当たらない場所へ設置してください。＊排気やメンテナンスのため、設置の際は上面300mm、下面1,600mm、右側面150mm、左側面150mm以上のスペースを確保して取り付けてください。くわしい設置条件は販売店へご確認ください。＊外形寸法および質量は取付ベース板を含んだ寸法です。

【TPV-H4J-M2】＊電力変換効率は、JIS C 8961に基づく定格負荷効率です。＊海岸より飛散した海水が直接当たらない場所に設置してください。＊直射日光が当たらない場所へ設置してください。＊排気やメンテナンスのため、設置の際は上面200mm、下面1,500mm、右側面150mm、左側面150mm以上のスペースを確保して取り付けてください。くわしい設置条件は販売店へご確認ください。＊外形寸法および質量は取付ベース板を含んだ寸法です。

屋内設置用

TPV-PCS0300B (3.0kW)

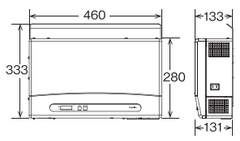
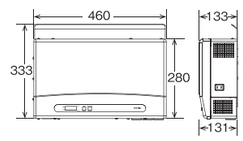
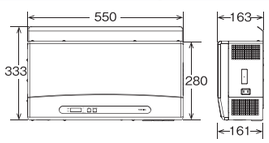
希望小売価格 **250,000**円(税抜)

TPV-PCS0400B (4.0kW)

希望小売価格 **290,000**円(税抜)

TPV-PCS0550B (5.5kW)

希望小売価格 **400,000**円(税抜)

型式	TPV-PCS0300B	TPV-PCS0400B	TPV-PCS0550B
定格入力電圧	DC250V	DC250V	DC250V
入力運転電圧範囲	DC60～370V	DC60～370V	DC60～370V
最大入力電圧	DC370V	DC370V	DC370V
定格出力電圧	AC202V	AC202V	AC202V
定格出力周波数	50Hz/60Hz	50Hz/60Hz	50Hz/60Hz
定格出力	3.0kW（系統連系時） 1.5kW（自立運転時）	4.0kW（系統連系時） 1.5kW（自立運転時）	5.5kW（系統連系時） 1.5kW（自立運転時）
待機時消費電力	2.0W以下（夜間）	2.0W以下（夜間）	2.0W以下（夜間）
電力変換効率	95%	95%	95%
相数	単相2線式（単相3線式に接続）	単相2線式（単相3線式に接続）	単相2線式（単相3線式に接続）
絶縁方式	トランスレス方式	トランスレス方式	トランスレス方式
使用温度範囲	屋内：−10～+40℃（氷結なきこと）	屋内：−10～+40℃（氷結なきこと）	屋内：−10～+40℃（氷結なきこと）
使用湿度範囲	25～85%RH（結露なきこと）	25～85%RH（結露なきこと）	25～85%RH（結露なきこと）
外形寸法(W×H×D)	460×280×131mm	460×280×131mm	550×280×161mm
質量	約13.5kg	約13.5kg	約18kg
外形寸法図			

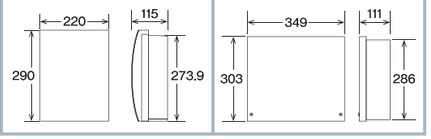
＊電力変換効率は、JIS C 8961に基づく定格負荷効率です。＊排気やメンテナンスのため、設置の際は上面200mm、下面300mm、右側面120mm、左側面50mm以上のスペースを確保して取り付けてください。＊取付ベース板を含んだ質量は、TPV-PCS0300B／TPV-PCS0400Bは約16kg、TPV-PCS0550Bは約20kgです。

● 希望小売価格は消費税抜価格となっています。● 画像はイメージです。実際の仕様とは異なる場合があります。

接続箱

TOS-CBS4C-R
希望小売価格 **26,000**円(税抜)

KTN-PVB6C-M
希望小売価格 **35,000**円(税抜)

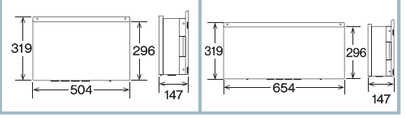
型式		TOS-CBS4C-R	KTN-PVB6C-M
入力回路	回路数	4回路	6回路
出力回路	回路数	1回路	1回路
入力分岐開閉器性能	定格電圧	DC300V	DC300V
	定格電流	DC10A	DC10A
	極数	2極	2極
逆流防止ダイオード	逆耐圧	1000V	800V
	出力電流	20A	30A
使用温度範囲		−20〜+50℃(氷結なきこと)	−10〜+50℃(氷結なきこと)
使用湿度範囲		25〜85%RH(結露なきこと)	25〜85%RH(結露なきこと)
キャビネット素材		難燃性プラスチック	電気亜鉛メッキ鋼板
外形寸法(W×H×D)		220×290×115mm	349×303×111mm
質量		約2.2kg	約5.0kg
設置場所		屋外／屋内	屋外／屋内
外形寸法図			

【TOS-CBS4C-R】＊海岸より飛散した海水が直接当たらない場所に設置してください。
【KTN-PVB6C-M】＊海岸から2km以内の場合は、必ず屋内に設置してください。

接続箱(昇圧回路付)

TPV-JST2-1
希望小売価格 **83,400**円(税抜)

TPV-JST2-2
希望小売価格 **138,800**円(税抜)

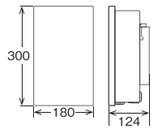
型式		TPV-JST2-1	TPV-JST2-2
最大出力電力／最大入力電力		2000W／2000W	2000W／2000W
入力運転電圧範囲	標準回路	DC0〜380V	DC0〜380V
	昇圧回路	DC40〜330V	DC40〜330V
昇圧範囲		最大8倍(MPPT範囲:DC40〜330V)	最大8倍(MPPT範囲:DC40〜330V)
昇圧方式		自動昇圧	自動昇圧
標準回路数		3	2
昇圧回路数		1	2
電力変換効率		96%以上(200V入力250V出力、500W出力時)	96%以上(200V入力250V出力、500W出力時)
使用温度範囲		−20〜+40℃(氷結なきこと)	−20〜+40℃(氷結なきこと)
使用湿度範囲		25〜85%RH(結露なきこと)	25〜85%RH(結露なきこと)
キャビネット素材		電気亜鉛メッキ鋼板	電気亜鉛メッキ鋼板
外形寸法(W×H×D)		504×319×147mm	654×319×147mm
質量		約11.8kg	約15.8kg
設置場所		屋外(軒下壁掛け)／屋内	屋外(軒下壁掛け)／屋内
外形寸法図			

＊海岸から500m以内の場合は、必ず屋内に設置してください。
＊外形寸法および質量は取付金具を含んだ数値となります。

昇圧ユニット※1

KP-ST3-1
希望小売価格 **42,000**円(税抜)

※1 太陽電池モジュールの直列数(ストリング)が異なる場合に、入力電圧を合わせる昇圧ユニットが必要です。
＊海岸から2km以内の場合は、必ず屋内に設置してください。
＊外形寸法および質量は取付金具を含んだ数値となります。

型式	KP-ST3-1
定格出力電力	1150W
入力運転電圧範囲	DC40〜320V
昇圧範囲	最大8倍(MPPT範囲:DC40〜320V)
昇圧方式	自動昇圧
回路数	1回路
電力変換効率	97%以上(200V入力250V出力、500W出力時)
使用温度範囲	−10〜+40℃(氷結なきこと)
使用湿度範囲	25〜85%RH(結露なきこと)
外形寸法(W×H×D)	180×300×124mm
質量	約4.2kg
設置場所	屋外(軒下壁掛け)／屋内
外形寸法図	

パワーコンディショナ モジュール別 搭載可能枚数

パワーコンディショナ(1台あたり)		200W(LPV-200E-BLK-J)		250W(SPR-250NE-WHT-J)	
		搭載可能枚数	搭載容量(kW)	搭載可能枚数	搭載容量(kW)
TPV-PCS0300B	3.0kW	8枚〜18枚	1.6〜3.6	7枚〜13枚	1.75〜3.25
TPV-PCS0400B	4.0kW	19枚〜24枚	3.8〜4.8	14枚〜17枚	3.50〜4.25
TPV-PCS0550B	5.5kW	16枚〜33枚	3.2〜6.6	13枚〜24枚	3.25〜6.00
TPV-44M、TPV-44M-J4	4.4kW	8枚〜24枚	1.6〜4.8	7枚〜19枚	1.75〜4.75
TPV-55M、TPV-55M-J4	5.5kW	18枚〜33枚	3.6〜6.6	13枚〜24枚	3.25〜6.00
TPV-59R-M4	5.9kW	8枚〜35枚	1.6〜7.0	7枚〜26枚	1.75〜6.50
TPV-H4J-M2	4.0kW	8枚〜20枚	1.6〜4.0	7枚〜14枚	1.75〜3.50

＊ 設置パターンにより、ご使用可能なパワーコンディショナが異なる場合があります。
＊ 太陽電池モジュールの容量がパワーコンディショナの定格容量を超える場合がありますが、日射状況、電力変換のロスなどにより、最大発電時でも電力損失はほとんどありません(当社試算による)。くわしくは販売店にご相談ください。

● 希望小売価格は消費税抜価格となっています。 ● 画像はイメージです。実際の仕様とは異なる場合があります。

実際に設置されたお客様からの喜びの声をご紹介します。

その他の設置事例はホームページへ
東芝エコ宣言 検索

お客様の声 | Voice.1

「機械モノは、その時売られている中で一番性能のいいものを」というポリシーから東芝を選びました。

私たち一家は雄大な山々に囲まれた山里で、自然と一体となった生活を楽しんでいます。普段の生活でも薪ストーブや山の清水を使ったりと、地球と自然の恵みを存分に利用させていただいています。そのため、電力についてもなるべく環境に負担をかけたくないという気持ちがあり、太陽光発電には非常に興味がありました。数年前にも一度検討しましたが、そのときはまだパネルのコストも高く、発電効率も今ほど良くなかったのであきらめたんです。

ところが全量買取制度ができ、一般家庭でも10kWを超えれば適用になると知って検討を再開。販売店さんには他社の製品も勧められたんですが、私にはもともと「機械モノは、その時販売されている中で一番性能がいいものを選ぶべきだ」というポリシーがあったので、一番発電効率がよかった東芝を選びました。

設置してからは発電量が気になって、仕事から帰ると真っ先に確認したくなりますね。最初は反対していた家族も、今では売電明細が届くのを楽しみにしています。

岐阜県 M 様
10.08kWシステム
和瓦屋根

お客様の声 | Voice.2

遊休地に野立てで43kWを設置。中小企業の新しい土地活用法として期待しています。

私の家では家族で代々自営業を営んできたのですが、時代の変化によって現在では使わなくなった遊休地がいくつかあり、事業を続けていくうえでその活用が大きな課題となっていました。地方のため、駐車場の需要もあまりないですし、アパート経営も人口減少時代ですからこの先どうなるかわかりません。そんな中、太陽光発電の固定価格買取制度が始まったことから、実験的な意味も兼ねて、店舗の目の前にある遊休地に野立てで導入してみました。

また、グリーン投資減税により、取得価額の30%特別償却か、7%税額控除のどちらかを選んで税制優遇が受けられるのも魅力でしたね。

東芝を選んだのは他社に比べてダントツに発電効率が高かったからで、限られたスペースで43.2kWものシステムを設置することができました。

設置後は周囲でもかなり注目されていて、通りがかりの人が見学をしたり、話を聞きたいと訪ねてくることも少なくありません。今後、発電量に満足できるようであれば、事業の一環としてほかの遊休地にも導入していきたいと思っています。

栃木県 I 様
43.2kWシステム
野立て

● お客様の声は、個人の感想です。